岡山県内における
ハロートレーニング（公的職業訓練）の概要

令和５年２月
岡　山　労　働　局

ハロートレーニング（公共職業訓練・求職者支援訓練）の全体像

離職者向け

	公共職業訓練			求職者支援訓練
実施機関	岡山県（職業能力開発校） （施設内訓練）	岡山職業能力開発促進ｾﾝﾀｰ （ポリテクセンター岡山） （施設内訓練）	民間教育訓練機関 （岡山県が国の委託を受けて 実施する委託訓練）	民間教育訓練機関 （国：奨励金） （機構本部：認定）
対　象	ハローワークの求職者 （主に雇用保険受給者）			ハローワークの求職者 （主に雇用保険を受給できない方）
実施期間	概ね３か月～３年			２～６か月
給付金	雇用保険法に基づく各種手当			職業訓練受講給付金
特　徴	○地域産業の人材ニーズに応じた多様な分野の基礎的な訓練を実施	○主に民間では実施をしていない「ものづくり」分野の高度な訓練を実施	○事務系・介護系・情報系等高額な設備を要しない訓練を実施 ○専修学校・教育訓練企業・公益法人等の民間に委託して訓練を実施	○［基礎コース］ 社会人としての基礎的能力及び短時間で習得できる技能等を付与する訓練 ○［実践コース］ 就職希望職種における職務遂行のための実践的な技能等を付与する訓練

学卒者向け

学卒者訓練

実施機関	岡山県（施設内訓練）	中国職業能力開発大学校（中国ポリテクカレッジ）（施設内訓練）
実施期間	1年又は3年	2年又は4年
特　徴	高卒者等に対する基礎的な職業訓練を実施	［専門課程］ 高卒者等に対する高度な職業訓練を実施（2年） ［応用課程］ 専門課程修了者等に対する高度で専門的かつ応用的な職業訓練を実施(2年)

障害者向け

障害者対象訓練

実施機関	岡山県（施設内訓練）	民間教育訓練機関・企業等 （岡山県が国の委託を受けて実施する委託訓練等）	国立吉備高原職業リハビリテーションセンター（施設内訓練）
実施期間	6か月又は1年	1～3か月	1年又は2年
特　徴	障害者の能力、適性等に応じた職業訓練を実施		

在職者向け

在職者訓練

実施機関	岡山県（施設内訓練）	ポリテクセンター岡山（施設内訓練）	中国ポリテクカレッジ（施設内訓練）
実施期間	概ね2日～5日		
特　徴	在職労働者を対象に職業に必要な専門的な知識及び技能・技術の習得を目指して実施する短時間の職業訓練。 岡山県は地域企業や地場産業の訓練ニーズに対応した基礎的訓練を実施。 ポリテクセンター・ポリテクカレッジにおいては、他機関では実施困難なものづくり分野の高度な職業訓練を実施。		

岡山県内の公共職業能力開発施設（施設内訓練）

職業能力開発校

中卒・高卒者等、離職者及び在職者に対する職業訓練を実施

岡山県立北部高等技術専門校

津山市川崎953　☎0868-26-1125

岡山県立北部高等技術専門校 美作校

美作市安蘇345　☎0868-72-0453

岡山県立南部高等技術専門校

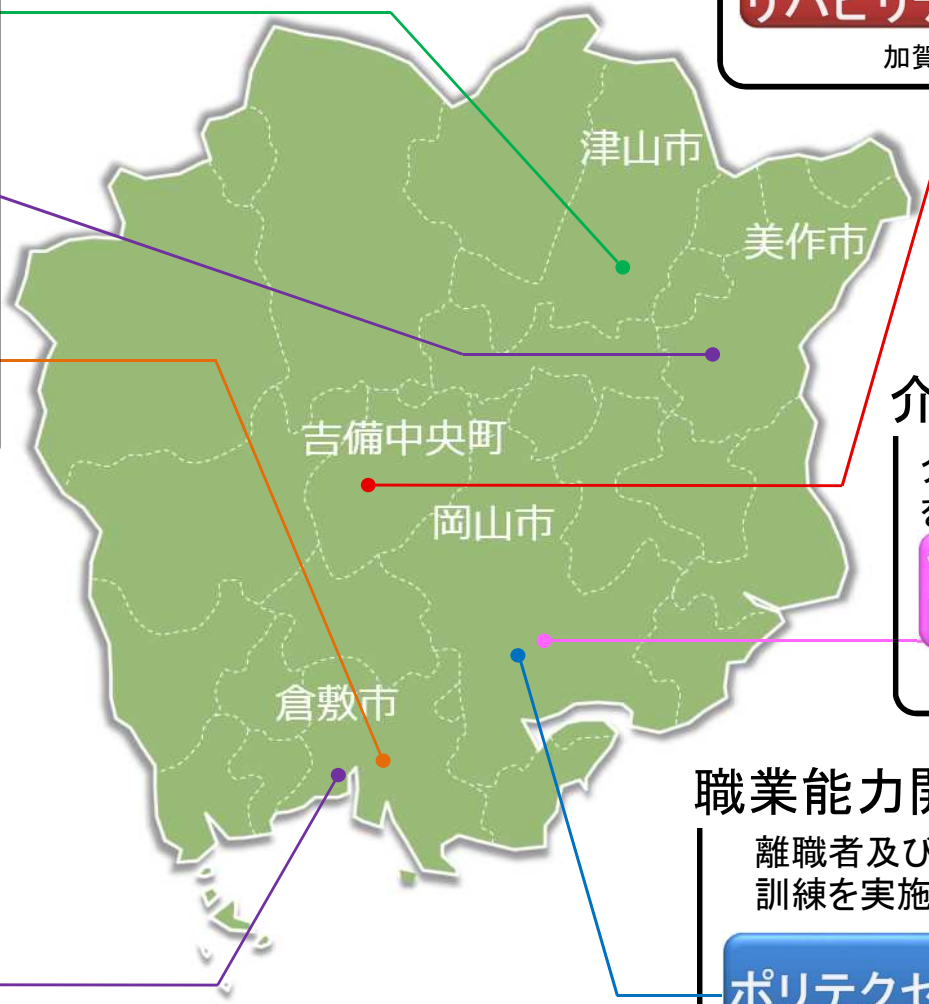
倉敷市新田3241　☎086-424-3311

障害者職業能力開発校

障害者の能力、適性等に応じた職業訓練を実施

国立吉備高原職業リハビリテーションセンター

加賀郡吉備中央町吉川7520　☎0866-56-9000



介護労働安定センター

介護労働講習(実務研修を含む)を年1回実施【職業講習】

介護労働安定センター岡山支部

岡山市北区柳町1-1-1　☎086-221-4565

中国職業能力開発大学校

・高卒者等に対する高度な職業訓練を実施（専門課程）
・専門課程修了者に対する高度で専門的かつ応用的な職業訓練を実施（応用課程）

NOKAIDAI

倉敷市玉島長尾1242-1　☎086-526-0321

職業能力開発促進センター

離職者及び在職者に対する短期間の職業訓練を実施

ポリテクセンター岡山

岡山市北区田中580　☎086-241-0940

ハロートレーニング（公的職業訓練）実績【公共職業訓練】

※受講者数・定員・充足率は訓練コースの入校月が属する年度で集計
就職率は訓練コースの終了月が属する年度で集計
（令和4年度分の各数値は令和5年1月末時点の速報値）
就職率は、訓練を修了等した者のうち就職した者の割合。分母については受講者数から中途退校者数（中途退校就職者を除く）等を差し引き、分子については中途退校就職者を加えている。

令和3度 公共職業訓練

		合計	岡山県				国（ポリテクセンター岡山）				国（中国ポリテクカレッジ）				国（国立吉備高原職業リハビリテーションセンター）			
		受講者数（人）	受講者数（人）	定員（人）	充足率（%）	就職率（%）	受講者数（人）	定員（人）	充足率（%）	就職率（%）	受講者数（人）	定員（人）	充足率（%）	就職率（%）	受講者数（人）	定員（人）	充足率（%）	就職率（%）
岡山県内	離職者訓練	1,186	816	993	82.2%	－	370	436	84.9%	90.4%	－	－	－	－	－	－	－	－
	うち施設内訓練	434	64	83	77.1%	96.5%	370	436	84.9%	90.4%	－	－	－	－	－	－	－	－
	うち委託訓練	752	752	913	82.4%	70.8%	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	学卒者訓練	212	68	145	46.9%	92.6%	－	－	－	－	144	147	98.0%	100.0%	－	－	－	－
	専門課程	71	－	－	－	－	－	－	－	－	71	70	101.4%	100.0%	－	－	－	－
	応用課程	71	－	－	－	－	－	－	－	－	71	65	109.2%	100.0%	－	－	－	－
	専門課程活用型デュアル訓練	2	－	－	－	－	－	－	－	－	2	12	16.7%	100.0%	－	－	－	－
	障害者対象訓練	62	7	32	21.9%	－	－	－	－	－	－	－	－	－	55	70	78.6%	79.3%
	うち施設内訓練	57	2	10	20.0%	100.0%	－	－	－	－	－	－	－	－	55	70	78.6%	79.3%
	うち委託訓練	5	5	22	22.7%	66.7%	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	在職者訓練	1,639	250	445	56.2%	－	726	956	75.9%	－	663	961	69.0%	－	－	－	－	－
	合計	3,099	1,141	1,615	70.7%	－	1,096	1,392	78.7%	－	807	1,108	72.8%	－	55	70	78.6%	－

令和4年度 公共職業訓練

		合計	岡山県				国（ポリテクセンター岡山）				国（中国ポリテクカレッジ）				国（国立吉備高原職業リハビリテーションセンター）			
		受講者数（人）	受講者数（人）	定員（人）	充足率（%）	就職率（%）	受講者数（人）	定員（人）	充足率（%）	就職率（%）	受講者数（人）	定員（人）	充足率（%）	就職率（%）	受講者数（人）	定員（人）	充足率（%）	就職率（%）
岡山県内	離職者訓練	946	684	937	73.0%	－	262	360	72.8%	93.2%	－	－	－	－	－	－	－	－
	うち施設内訓練	351	89	95	93.7%	67.0%	262	360	72.8%	93.2%	－	－	－	－	－	－	－	－
	うち委託訓練	595	595	842	70.7%	61.4%	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	学卒者訓練	214	70	155	45.2%	－	－	－	－	－	144	145	99.3%	97.8%	－	－	－	－
	専門課程	67	－	－	－	－	－	－	－	－	67	70	95.7%	100.0%	－	－	－	－
	応用課程	71	－	－	－	－	－	－	－	－	71	65	109.2%	98.5%	－	－	－	－
	専門課程活用型デュアル訓練	6	－	－	－	－	－	－	－	－	6	10	60.0%	83.3%	－	－	－	－
	障害者対象訓練	55	6	32	18.8%	－	－	－	－	－	－	－	－	－	49	70	70.0%	71.4%
	うち施設内訓練	53	4	10	40.0%	－	－	－	－	－	－	－	－	－	49	70	70.0%	71.4%
	うち委託訓練	2	2	22	9.1%	50.0%	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	在職者訓練	1,634	94	380	24.7%	－	715	931	76.8%	－	825	1,254	65.8%	－	－	－	－	－
	合計	2,849	854	1,504	56.8%	－	977	1,291	75.7%	－	969	1,399	69.3%	－	49	70	70.0%	－

ハロートレーニング（公的職業訓練）実績　【求職者支援訓練】

令和3年度 求職者支援訓練		受講者数（人）	開講率（%）	充足率（%）	就職率（%）
岡山県内	基礎コース	12	50.0%	27.9%	40.0%
	実践コース	207	83.3%	55.3%	72.0%
	合　計	219	77.8%	52.5%	68.6%

※受講者数・開講率・充足率はR3.4.1～R4.3.31開講分

※就職率は R3.4.1～R4.3.31終了の雇用保険適用就職率

令和4年度 求職者支援訓練		受講者数（人）	開講率（%）	充足率（%）	就職率（%）
岡山県内	基礎コース	13	100.0%	86.7%	—
	実践コース	238	90.9%	74.1%	56.9%
	合　計	251	91.3%	74.7%	56.9%

※受講者数・開講率・充足率は R4.4.1～R5.1.31開講分　（速報値）

※就職率は R4.4.1～R4.7.31終了の雇用保険適用就職率　（速報値）

ハロートレーニング（公的職業訓練）一覧 1

令和４年度計画分

離職者訓練（施設内）

南部校	北部校	美作校	ポリテクセンター岡山	介護労働安定センター
造園・エクステリア科	建物設備サービス科	自動車整備工学科(学)	ＣＡＤ･ＮＣ機械科	介護労働講習(実務者研修含む)
塗装科	木工・デザイン科(学)	自動車車体整備科(学)	ＣＡＤ･ものづくりサポート科	
環境設備工学科(学)	ケアサービス科		溶接技術科	
溶接科(学)	電気設備科(学)		金属加工技術科	
アパレルクリエイト科	木造建築・再生科(学)		ＩＣＴシステムサポート科	
機械加工科(学)			電気・通信施工技術科	
			電気設備技術科	
			住宅リフォーム技術科	

学卒者訓練

				中国ポリテクカレッジ
環境設備工学科	電気設備科	自動車整備工学科		生産機械技術科
溶接科	木造建築・再生科	自動車車体整備科		電気エネルギー制御科
機械加工科				電子情報技術科
				生産機械システム技術科
				生産電子情報ｼｽﾃﾑ技術科
				生産電気システム技術科
				メカトロニクス技術科(デュアル)

障害者対象訓練

南部校	南部校　委託	美作校	国立吉備高原職業リハビリテーションセンター
	ＣＡＤ/ＣＡＭ科(吉備NC)	総合実務科	機械ＣＡＤコース
	精密加工科(吉備NC)		電気･電子技術･CADコース
	実践能力習訓練コース		組立・検査コース
	特別支援学校早期訓練コース		資材管理コース
			会計ビジネスコース
			ＯＡビジネスコース
			システム設計･管理コース
			ITビジネスコース（全盲）
			事務･販売･物流ワークコース
			厨房･生活支援ｻｰﾋﾞｽﾜｰｸｺｰｽ
			オフィスワークコース
			物流･組立ワークコース
			サービスワークコース

ハロートレーニング（公的職業訓練）一覧 ２

令和４年度計画分

離職者訓練（委託） 求職者支援訓練	南部校　委託	北部校　委託	美作校　委託	求職者支援訓練
IT分野	VBAプログラミング科			IT導入リーダー育成科
				DX推進のためのIT導入リーダー育成科
				WEBプログラミング科
営業・販売・事務分野	パソコンワーク初級科	パソコンワーク初級科	パソコンワーク初級科	簿記スキル養成科
	VBA基礎科	オフィスワークスペシャリスト科		簿記会計科
	総務・経理事務科	総務・経理事務科		ファイナンシャルプランナー科
	経理事務科			WEBマーケティング科
	経理事務エキスパート科			ビジネスパソコン実践科
	経理スペシャリスト科（デュアル）			OA事務科
	営業事務科			
	不動産ビジネス科			
	ファイナンシャルプランナー科			
医療事務分野	医科医療事務科		医科医療事務科	
	医科・歯科医療事務科			
介護・医療・福祉分野	保育士養成科	保育士養成科		介護職員初任者養成科
	介護福祉士養成科	栄養士養成科		
	介護スペシャリスト養成科	介護スペシャリスト養成科		
	介護サービス科			
	介護職員初任者研修科			
デザイン分野		Webサイト制作科		フラワーデザイン・ボタニカル科
				トータルフラワーデザイナー養成科
理容・美容関連分野				ネイリスト養成科
その他分野	調理師養成科			
基礎				ビジネスパソコン科

ハロートレーニング（公的職業訓練）一覧 ３

令和４年度計画分

在職者訓練	南部校	北部校	ポリテクセンター岡山	中国ポリテクカレッジ
建築系	設備工事	建築工事	建築計画･設計技術	
	電気工事	電気工事		
	左官施工			
	建築塗装			
	鋼橋塗装			
	CB工事			
電気･電子系			有接点シーケンス	電子回路設計
			ＰＬＣ制御技術	電気・電子測定
				有接点シーケンス
				ＰＬＣ制御
				空気圧制御
				電気系保全
		美作校		マイコン制御
				組込み関連技術
機械･金属系	アーク溶接	自動車点検	機械加工	機械加工
			ＮＣ加工	NC加工
			機械測定	機械測定
			溶接加工	熱処理技術
			プレス加工技術	機械保全
機械設計系			機械設計･製図･ＣＡＤ活用	機械設計･製図･ＣＡＤ活用
生産管理系			生産情報システム技術	生産情報システム技術
			生産管理・人材育成	画像処理・信号処理技術
その他	オーダーメイド（縫製）			環境・省エネルギー技術

ハローワーク職員・相談員による公的職業訓練施設見学

取組の継続

～能力開発施設を知る、訓練カリキュラムを知る～　職業訓練受講者あっせん＆就職支援強化

岡山労働局訓練室が主体となってハローワーク職員・相談員による職業能力開発施設の見学を実施

【目　　的】 的確な受講あっせんや受講者の就職支援を行ためには、ハローワーク相談担当職員・相談員等が職業能力開発施設や個々の訓練カリキュラムについても十分に理解をしておく必要がある。このため訓練施設の見学を行い、ハローワーク担当者のスキルアップを図る。

【実施状況】

	令和２年度	令和３年度	令和４年度
ポリテクセンター岡山	4回　10名	4回　18名	2回　23名
県立南部高等技術専門校	4回　11名	3回　13名	2回　26名
県立北部高等技術専門校	2回　6名	3回　11名	2回　16名
県立北部高等技術専門校美作校	1回　7名	4回　13名	2回　15名
中国職業能力開発大学校	1回　3名	1回　7名	2回　12名
民間訓練実施機関	2回　4名	2回　5名	1回　3名
参加者数合計	41名	67名	95名

北部高等技術専門校

南部高等技術専門校

【各年度の特徴】

＊令和２年度

ポリテクセンター岡山

●定期的に実施されている見学説明会に参加し、受講希望者の立場にたった説明を聞くことができた。

南部高等技術専門校

●訓練風景を多数の画像でまとめた南部校独自の入校案内の提供あり。最近の受講者の就職状況等の説明を受ける。

中国職業能力開発大学校

●訓練中の受講生にHW職員が直接質問をなげかけ、その場で生の声を聴く機会を得ることができた。

＊令和3年度

北部高等技術専門校

●ケアサービス科は、訓練設備が充実しており、実習内容によって使用する教室が複数あり。

南部高等技術専門校

●見学時、HW職員に対する訓練内容等の説明を講師及び受講生から受け、積極的な質疑応答を行うことができた。

中国職業業能力開発大学校

●他では勉強できない、高度なものづくり分野の訓練内容及び作品に関する説明を受けることができた。

＊令和４年度

ポリテクセンター岡山

●新たな取組として施設見学に合わせて模擬体験を実施。見学者全員がARによる溶接の模擬体験を行った。

南部高等技術専門校

●南部校独自の入校案内と各科毎に工夫して作成された説明資料の提供あり。コース内容の変更点や受講者の就職状況等の説明を受けた。

北部高等技術専門校美作校

●実際に仕事に就いた時に即対応可能となるよう民間の訓練施設以上のきめ細かな指導を行っている等の説明を受けた。

ハロートレーニング（公的職業訓練）の周知・訓練情報の発信

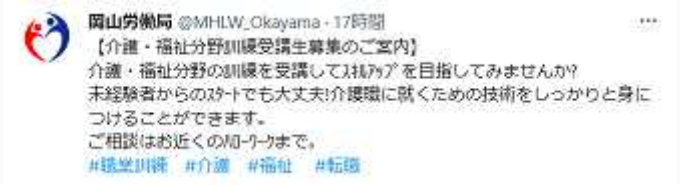
岡山労働局

令和４年度の取り組み

●岡山県、市町村のホームページへ求職者支援制度のバナー掲載を依頼

岡山県、岡山市、倉敷市、笠岡市、総社市、浅口市、早島町、鏡野町から協力があり、ホームページにバナー掲載、岡山労働局ホームページの訓練情報をリンク設定していただきました。

●岡山労働局Twitterへ投稿



岡山労働局Twitterに職業訓練に関する投稿を定期的に行っています。

●訓練説明会の実施（継続）

訓練実施機関による訓練説明会をハローワーク庁舎内で開催しました。

●受講メリットを強調したリーフレット

職業訓練受講メリットを強調したリーフレットを作成し、ハローワークが求職申込を受理する際に求職者へ配付しました。裏面には岡山労働局ホームページや各訓練実施機関のＱＲコードを記載し、スマートホンからアクセスしやすくしました。

●フルラッピングバスの運行（継続）

平成３０年９月から岡電バス岡南営業所に１台を配備し、同営業所全５路線のうち、３～４路線を１日約５往復しています。

●岡山駅地下デジタルサイネージへ掲出

7秒 → 8秒

掲出場所　地下改札構内（60インチ×8面）
放映時間　6：00～24：00　1日15秒／4分毎
掲出期間　令和5年2月1日～2月28日（1か月）

●岡山労働局ホームページの職業訓練情報ページをリニューアル

職業訓練情報トップページ

職業訓練コース一覧ページ

スマホ版ページ

スマートフォンからでも訓練情報を確認し易くなるよう、スマホ版ページを追加しています。

●リーフレットの作成

受講申込～受講開始までの流れ、訓練科を紹介するリーフレットを作成しました（令和4年11月）。高等技術専門校の施設内訓練については、令和5年度募集科を掲載しました。（ハローワーク窓口を中心に配付）

OKAYAMA

岡山県におけるハロートレーニングの実施状況

1　県立高等技術専門校での施設内訓練

（１）普通課程〔主に学卒者対象〕

◆ 環境設備工学科、電気設備科、自動車整備工学科など７科、定員160人、１～３年間

・入校状況（定員充足率）：令和３年度　47.5%、令和４年度　47.5%

・就職状況（就　職　率）：令和３年度　95.9%　　※令和５年度(計画)　６科、160人

（２）短期課程〔主に離転職者対象〕

◆ 塗装科、造園・エクステリア科、ケアサービス科など７科、定員140人、６か月又は１年間

・入校状況（定員充足率）：令和３年度　70.0%、令和４年度　75.5%

・就職状況（就　職　率）：令和３年度　94.9%　　※令和５年度(計画)　７科、140人

（３）在職者訓練

◆ 配管工事、電気工事、塗装、溶接、自動車整備など、２～３日間

・実施状況：令和４年度　22コース410人　　※令和５年度(計画)　22コース、390人

2　離職者等に対する民間教育訓練機関等を活用した委託訓練

◆ 介護福祉士、保育士、栄養士、調理師の養成（以上１～２年間）、
パソコンワーク、医療事務（以上２～６か月間）など　　64コース(30科)、　962人

・実施状況：令和３年度　58コース730人、令和４年度　48コース595人（1月末現在）

※令和５年度(計画)　66コース(32科)、1,014人

◆の項目は、令和４年度

The Charm of OKAYAMA

令和４年度第２回　岡山県地域職業能力開発促進協議会

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構
ハロートレーニング（公的職業訓練）等の実施状況について

○離職者訓練（施設内訓練）
○求職者支援訓練
○生産性向上育成支援センター（在職者訓練、生産性向上支援訓練等）

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構
Japan Organization for Employment of the Elderly, Persons with Disabilities and Job Seekers（JEED）
岡山支部岡山職業能力開発促進センター

目次

１．離職者訓練（施設内訓練）　・・・・・・・・・ ３
（１）実施状況
（２）次年度計画

２．求職者支援訓練　・・・・・・・・・ ８
（１）認定状況
（２）取組状況

３．生産性向上育成支援センター　・・・・・・・・・１０
（１）実施状況
（２）次年度計画

令和４年度離職者訓練（施設内）の実施状況

令和4年2月2日現在

区分/科名	年間定員	実施状況				
		2月までの定員	応募者数	入所者※1	充足率	就職率※2
離職者訓練計	**436**	**408**	**361**	**283 (76)**	**69.4%**	**85.8%**
標準コース計	**344**	**326**	**265**	**217 (70)**	**66.9%**	**84.9%**
CAD・NC機械科	60	60	37	34 (5)	56.6%	85.1%
CAD・ものづくりサポート科（女性対象）	40	40	33	31 (31)	77.5%	93.3%
溶接技術科	60	60	26	24 (2)	40.0%	78.9%
電気・通信施工技術科	72	72	51	43 (2)	61.1%	75.0%
ICTシステムサポート科	40	40	67	40 (7)	100.0%	87.2%
住宅リフォーム技術科	72	54	51	45 (23)	83.3%	90.2%
企業実習付コース計	**42**	**42**	**40**	**32 (3)**	**81.0%**	**100.0%**
金属加工技術科	12	12	4	4 (0)	33.3%	100.0%
電気設備技術科	30	30	31	28 (0)	93.3%	100.0%
導入訓練(３コース)計	**50**	**40**	**56**	**34 (3)**	**85.0%**	**-**

※１　入所者の実績は令和５年２月２日時点、（　）は女性入所者数

※２　就職率は令和５年１月までに修了したコースの速報値（確定値は訓練終了3か月後の数値となること）

令和４年度離職者訓練（施設内）　入所状況

令和５年２月２日現在

各月の○印…開講するコース

	コース No.	コース名	コース定員	月別入所者数												入所者合計	年間定員
				4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
橋渡し	1	金属加工技術科（ＤＳ）	10									**1**				1	10
	2	電気設備技術科（ＤＳ）	10						**11**						○	11	20
	3	ICTシステムサポート科	10			**11**						**11**				22	20
6ヶ月	4	ＣＡＤ・ＮＣ機械科	15		**6**			**13**			**7**			**8**		34	60
	5	ＣＡＤ・ものづくりサポート科	20				**17**						**14**			31	40
	6	溶接技術科	15		**4**			**8**			**7**			**5**		24	60
	7	電気・通信施工技術科	18		**13**			**13**			**9**			**8**		43	72
	8	ICTシステムサポート科	20				**20**						**20**			40	40
	9	住宅リフォーム技術科	18			**16**			**15**			**14**			○	45	72
企業実習付	A202	金属加工技術科（ＤＳ）	12										**4**			4	12
	A204	電気設備技術科（ＤＳ）	15	**13**						**15**						28	30
合計	月別	受講者数（人）		13	23	27	37	34	26	15	23	26	38	21		283	
		定員（人）		15	48	28	40	48	28	15	48	38	52	48		408	436
		入所率（%）		86.7	47.9	96.4	92.5	70.8	92.9	100	47.9	68.4	73.1	43.8		69.4	

令和４年度離職者訓練（施設内）の就職状況

令和４年度就職率（速報値）

令和５年１月末日現在

修了月　訓練科名	前年度就職退所者数	当該年度就職退所者数	修了者数	修了時就職者数	修了時以降就職者数	就職率	正社員就職者数	正社員就職率
令和4年4月修了　CAD・NC機械科	1	0	13	11	13	100.0%	12	85.7%
令和4年7月修了　CAD・NC機械科	0	1	14	8	12	86.7%	11	84.6%
令和4年10月修了　CAD・NC機械科	0	0	5	4	4	80.0%	4	100.0%
令和5年1月修了　CAD・NC機械科	0	0	13	9	9	69.2%	9	100.0%
CAD・NC機械科　小計	1	1	45	32	38	85.1%	36	90.0%
令和4年6月修了　CAD・ものづくりサポート科	4	0	9	7	9	100.0%	6	46.2%
令和4年12月修了　CAD・ものづくりサポート科	0	5	12	8	10	88.2%	9	60.0%
CAD・ものづくりサポート科　小計	4	5	21	15	19	93.3%	15	53.6%
令和4年4月修了　溶接技術科	0	0	6	4	5	83.3%	4	80.0%
令和4年7月修了　溶接技術科	1	0	1	1	1	100.0%	2	100.0%
令和4年10月修了　溶接技術科	0	1	3	2	2	75.0%	2	66.7%
令和5年1月修了　溶接技術科	0	0	7	5	5	71.4%	5	100.0%
溶接技術科　小計	1	1	17	12	13	78.9%	13	86.7%
令和4年4月修了　電気・通信施工技術科	1	0	11	6	9	83.3%	9	90.0%
令和4年7月修了　電気・通信施工技術科	0	0	15	11	14	93.3%	8	57.1%
令和4年10月修了　電気・通信施工技術科	0	0	13	10	12	92.3%	8	66.7%
令和5年1月修了　電気・通信施工技術科	0	0	12	3	3	25.0%	1	33.3%
電気・通信施工技術科　小計	1	0	51	30	38	75.0%	26	66.7%
令和4年6月修了　ICTシステムサポート科	0	0	20	13	18	90.0%	11	61.1%
令和4年12月修了　ICTシステムサポート科	0	3	16	8	13	84.2%	10	62.5%
ICTシステムサポート科　小計	0	3	36	21	31	87.2%	21	61.8%
令和4年5月修了　住宅リフォーム技術科	2	0	15	7	14	94.1%	5	31.3%
令和4年8月修了　住宅リフォーム技術科	0	1	17	9	16	94.4%	7	41.2%
令和4年11月修了　住宅リフォーム技術科	0	2	14	9	11	81.3%	7	53.8%
住宅リフォーム技術科　小計	2	3	46	25	41	90.2%	19	41.3%
令和4年6月修了　金属加工技術科	0	1	2	1	2	100.0%	3	100.0%
金属加工技術科　小計	0	1	2	1	2	100.0%	3	100.0%
令和4年9月修了　電気設備技術科	0	9	3	2	3	100.0%	10	83.3%
電気設備技術科　小計	0	9	3	2	3	100.0%	10	83.3%
総計	9	23	221	138	185	85.8%	143	65.9%

令和５年度離職者訓練（施設内訓練）の計画

令和４年度訓練計画

訓練科名	期間（ヶ月）	延定員（名）	コース数
離職者訓練計	－	436	－
標準コース計	－	344	－
CAD・NC機械科	6	60	4
CAD・ものづくりサポート科	6	40	2
溶接技術科	6	60	4
電気・通信施工技術科	6	72	4
ICTシステムサポート科	6	40	2
住宅リフォーム技術科	6	72	4
企業実習付コース計	－	42	－
金属加工技術科	6	12	1
電気設備技術科	6	30	2
導入訓練(3コース・橋渡し訓練)計	1	50	5

令和５年度訓練計画

訓練科名	期間（ヶ月）	延定員（名）	コース数
離職者訓練計	－	436	－
標準コース計	－	344	－
CAD・NC機械科	6	60	4
CAD・ものづくりサポート科　※1	6	40	2
溶接技術科	6	60	4
電気設備技術科　※2	6	72	4
ICTシステムサポート科	6	40	2
住宅リフォーム技術科	6	72	4
企業実習付コース計	－	42	－
金属加工技術科	6	12	1
電気設備技術科	6	30	2
導入訓練(3コース・橋渡し訓練)計	1	50	5

※1　令和4年度までは女性対象コースとして実施していたCAD・ものづくりサポート科については、令和5年度より性別関係なく応募します。

※2　令和4年度まで実施していた電気・通信施工技術科については、訓練カリキュラムの再編に伴い廃科とし、令和5年度から電気設備技術科として新設します（通信関係のカリキュラムを減らし、電気及びシーケンス関連のカリキュラムが増えること）。

（参考）岡山県中小企業団体中央会との連携協定とイベント実施

岡山県中小企業団体中央会と令和４年４月２６日に連携協定を結び、岡山県でのものづくり中小企業を対象とした就職イベントや当センターの応募勧奨の協力をいただきました。

同日に「ポリテクマッチングカフェ＆ものづくりホンネトーク」を開催しました。

【目的】
　企業と求職者がお互いのホンネを気軽に聞ける場を提供することを目的として、
働き方改革に積極的に取組むものづくり製造業と求職者をつなぐブース形式のマッチングイベントとして開催。

【当日の様子】
　自己紹介、アイスブレイクを通じて、求職者が聞きやすい雰囲気が作られ、求職中の受講者からは「質問に対し真摯に対応いただいた」との声をいただいた。
　また、企業からは「技術を持たれている方からの質問で新たにアピールする点に気づくことができました」との声もありました。

上図：連携協定の取り交わし
下図：ホンネトーク及び企業の説明を聞く受講者

令和４年度求職者支援訓練の認定状況

コース・分野	令和4年度（令和５年１月末時点）			令和3年度		
	認定上限値	認　定		認定上限値	認　定	
		コース数	定員数		コース数	定員数
基礎コース	150人	1	15人	143人	6	84人
実践コース	410人	30	478人	345人	30	449人
介護系		5	75人		4	60人
医療事務系		1	15人		1	15人
情報系		7	133人		3	45人
その他		17	255人		22	329人
（うち、短期・短時間特例訓練）		（17）	（278人）		（20）	（300人）
合　計	560人	31	493人	488人	36	533人
		認定率	88.0%		認定率	109.2%

令和４年度求職者支援訓練の取組状況

１．実施状況確認の実施

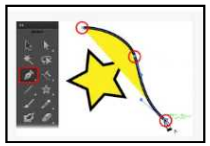
訓練実施施設へ月１回の定期的な訪問により、適正な訓練実施の確認及び訓練運営に係る相談援助を行っている。
なお、開講中の全ての訓練課に対して、少なくとも１回は事前連絡なしで訪問を行うこととしている。

	令和４年度 （令和５年１月末時点）	令和３年度
実施回数 （うち事前連絡なし）	７２回 （２２回）	８５回 （２９回）

２．求職者支援訓練サポート講習の開催

機構が有する職業訓練ノウハウを活用し、求職者支援訓練の質を向上させることを目的として年１回開催している。

	令和４年度	令和３年度
講習名	受講者募集の勘所とポイント （プロモーション編）	受講者対応スキルの向上について
開催日時	令和４年10月21日（金） 14：00～15：30	令和３年11月18日（木） 14：00～16：00
受講者数	１０名	３名



事業主支援（生産性向上人材育成支援センターの役割）

人手不足の深刻化や技術革新の進展の中で、中小企業等が事業展開を図るためには、従業員を育成するとともに、企業が生み出す付加価値（労働生産性）を高めていくことが必要となっています。

当機構では、全国87か所のポリテクセンター等に**「生産性向上人材育成支援センター」**を設置し、企業の人材育成に関する相談支援から、課題に合わせた「人材育成プラン」の提案、職業訓練の実施まで、中小企業等の人材育成に必要な支援を一貫して行っています。

支援の流れ

1.人材育成に関する相談
担当者が企業を訪問して人材育成に関する課題や方策等を整理

2.人材育成プランの提案
課題等に合わせて以下のメニューの中から最適なプランを提案

3.職業訓練の実施
企業の人材育成プランに応じて職業訓練の実施や指導員を派遣

高度な技能・技術の習得を支援（在職者訓練）

「技能・技術などの向上」や「新たな製品づくり」といった企業の生産現場が抱える課題解決のために、“ものづくり分野”を中心に、設計・開発、加工・組立、工事・施工、設備保全などの実習を中心とした高度な訓練コースを体系的に実施しています。

○訓練日数
概ね２～５日（12～30時間）

○受講料（１人あたり平均）
13,000円程度

○主な訓練分野
【機械系】
・機械設計　・機械加工　・溶接加工
【電気・電子系】
・電子回路設計　・電気設備保全
・IoT技術の活用
【居住系】
・建築設計　・建築製図
・施工管理

生産性向上に必要な知識等の習得を支援（生産性向上支援訓練）

中小企業等の生産性向上に必要な知識等を習得するために、あらゆる産業分野で必要とされる“生産管理、IoT、クラウドの活用”などのカリキュラムを、利用企業の課題に合わせてカスタマイズし、専門的な知見やノウハウを有する民間機関等を活用して実施しています。

○訓練日数
概ね１～５日（４～30時間）

○受講料（１人あたり・税込）
2,200円～6,600円

○主な訓練分野
【生産・業務プロセスの改善】
・生産現場の問題解決　・実践RPA活用
【横断的課題】
・組織力強化　・後輩指導力の強化
【売上げ増加】
・マーケティング
【IT業務改善】
・表計算ソフト　・HP作成

職業訓練指導員の派遣 施設・設備の貸出

「研修したいが講師がいない」「研修したいが機械を止められない」「研修場所がない」といった企業の要望に応じて、機構の職業訓練指導員（テクノインストラクター）を企業に派遣することや、ポリテクセンター等の機構施設・設備（会議室、実習場及び訓練用設備・機器）の貸出しを行っています。

令和４年度生産性向上人材育成支援センター業務の実施状況

１．在職者訓練実施状況

（令和５年１月末日現在）

令和４年度目標	コース	受講者数	受講者満足度	事業主満足度
710人	84コース （うち中止コース5ｺｰｽ）	723人	101.8%	93.8% （第2四半期分）

２．生産性向上支援訓練

（令和５年１月末日現在）

令和４年度目標	コース	受講者数	受講者満足度	事業主満足度
740人 （内、DX対応ｺｰｽ 120人） （内、ﾐﾄﾞﾙｼﾆｱｺｰｽ 50人）	125コース （内、DX対応ｺｰｽ 17ｺｰｽ） （内、ﾐﾄﾞﾙｼﾆｱｺｰｽ 10ｺｰｽ）	1,746人 （内、DX対応ｺｰｽ 239人） （内、ﾐﾄﾞﾙｼﾆｱｺｰｽ 66人）	98.1%	91.3%

３．指導員派遣と施設設備貸与

（令和５年１月末日現在）

項目	令和４年度
指導員派遣延人数	29人
施設貸与件数（利用延人数）	75件（3,273人）

令和５年度生産性向上人材育成支援センター業務の計画

１．在職者訓練の実施計画

目標	計画コース	定員数
710人	90コース	1,055人

令和５年度コース計画（訓練分野別）

訓練分野	コース数	定　員（人）	主なコース名
機械系	44	420	機械設計のための総合力学、精密測定技術、旋盤加工技術、NCプログラミング技術、TIG溶接技能クリニック　等
電気・電子系	31	445	組込み技術者のためのプログラミング、PLCプログラミング技術、ＶＬＡＮ間ルーティング技術、電気系保全実践技術　等
管理系等	15	190	収益性向上のための現場改善マネジメント、生産現場に活かす品質管理技法〈QC編〉、実践建築設計２次元ＣＡＤ技術　など

２．生産性向上支援訓練の実施計画

目標：受講者数　７９０人

内、ミドルシニアコース※1　　50人

内、ＤＸ対応コース※2　　170人

※1　ミドルシニアコースでは「従業員のモチベーションの維持」「後輩への技能継承」など、企業の定年延長や継続雇用等における課題の解決に効果的なカリキュラムを設定しています。

※2　DX対応コースでは「デジタル化と新しい生活様式」「業務プロセス」「ビジネスモデル」など、デジタル技術を活用したビジネスの変革課題の対応に効果的なカリキュラムを設定しています。

お問い合わせ先

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構
岡山支部　岡山職業能力開発促進センター
電話　086-241-0067（代表）